

手術を受ける患者様へ 【 小腸ストマ閉鎖術 】

氏名 様 ID:
主治医 パス開始日:
担当看護師

手術は 月 日 曜日 時 分からです
*緊急手術などで予定時間が変更になる場合があります、ご了承ください
*ご家族の方は手術予定時間の1時間前に病棟へお越しください

経過	入院日(手術前日)	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目・術後8日目	術後9日目(退院日)
目標	入院～手術までの流れが理解できる	手術までの流れが理解できる	体の状態が安定している	手術後の状態が安定し、トイレに行くことができる	鎮痛剤を内服し、歩くことができる 食事をとることができる シャワーにはいることができる	鎮痛剤を内服し、歩くことができる 食事をとることができる	創部に問題がない 食事をとることができる	創部に問題がない 退院後の自宅での生活が理解できる	創部に問題がない	創部に問題がない	創部に問題がなく、退院できる
治療		手術着に着替えます 弾性ストッキングをはきます 手術室で除毛する場合があります	心電図モニター、酸素をつけます	心電図モニター、酸素を外します ガーゼ交換を行います 歩行ができたなら弾性ストッキングを脱ぎます	ガーゼが汚れたら、ガーゼ交換をします	→→→	→→→	→→→	傷が乾燥したらガーゼを外します 必要があれば保護テープをはります	→→→	回診時に創部を確認します 医師の指示により退院日が延びることがあります
検査				朝 血液検査		朝 血液検査		朝 血液検査			
検温	入院時	朝・手術前	頻回にうかがいます	0・6・10・20時	6・14・20時	10時	10時	10時	10時	10時	9時頃
内服	持参内服薬を確認します 医師の指示で内服薬を続けます	医師の指示で内服薬を飲みます 以後は内服薬は中止します		痛み止めの内服薬と整腸剤を飲みます 医師の指示で持参内服薬を再開します	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	痛み止めの内服と整腸剤を終了します(術後7日目) →→→
点滴		8時頃より点滴をします	点滴を続けます 痛みが強い時には、痛み止めの点滴をします	→→→	→→→	点滴を終了します					
食事	昼より常食 希望があれば変更可能です 21時以降は食べられません 水分(水・お茶)は飲めます	7時まで水分(水・お茶)が飲めます それ以降は絶飲食となります	→→→	診察後飲水できます 昼より栄養剤がでます	朝は栄養剤 昼より五分粥です 15時・19時:おやつ	朝・昼・夕 全粥食 15時・19時:おやつ	→→→ (希望があれば常食に変更可能です)	→→→	→→→	→→→	朝食のみ
安静度	制限はありません	手術室へは歩いて行きます	ベッド上安静です	回診後、看護師とともに歩きます	制限はありません がんばって動きましょう	制限はありません 散歩をしましょう	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→
排泄	トイレに行けます 尿量測定の説明をします	トイレに行けます	安静時間が長いので、尿の管が入っています	尿管を抜いた後は、トイレに行けます 尿量を測定してください	トイレに行けます 尿量を測定してください	尿量の測定は終了します					
清潔	シャワーに入れます			体を拭きます 寝衣に着替えます	シャワーに入れます	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	
説明	◎医師・看護師より処置や手術のこと、入院中の流れや手術の準備について説明します。 ◎同意書、診察券、持参薬、手術室に持参する物などをお預かりします ◎アレルギーの有無をお伝えください ◎貴重品は自己管理でお願いします ◎男の方は、手術前にヒゲを剃ってください	◎手術室へ行く前に時計・指輪・ピアス・ヘアピン・メガネ・コンタクト・義歯・湿布などを外してください ◎マニキュア・化粧は落としてください ◎爪を切っておいてください	◎術後、医師よりご家族に手術について説明します	◎看護師より離床について説明します ◎疑問・質問がありましたらお尋ねください					◎看護師より退院後の生活について説明します ◎疑問・質問がありましたらお尋ねください		◎退院時間は10時です ◎次回受診日の案内票と会計書類、診察券をお渡しします ◎忘れ物がないか確認後に退院となります ◎痛み止めの内服薬が必要な方は、診察時に医師に伝えてください
◎入院から術後のお食事が始まるまでの間に、管理栄養士より栄養指導があります											